

★☆☆ オリケシ3D! ☆☆☆
★☆☆ DXコレクションBOXセット ☆☆☆

とりわけせいめいしよ
取扱説明書

たいしよねんれい
対象年齢
8才以上

セット内容

- ①オリケシ本体……1個
- ②スペーサー……1個
- ③ピンセット……1個
- ④らくらくペン……1個
- ⑤らくらくペンつめかえケース……4個
- ⑥コレクションBOX……1個
- ⑦デザインシート……15枚
- ⑧ケシゴムシート……13色・計35枚
- ⑨ハーフケシゴムシート……7色・計15枚
- ⑩ミラクルスティック……50本
- ⑪ハーフミラクルスティック……60本
- 取扱説明書(本紙)

このセット内容では
A B好きなデザインどちらかの
立体/大2個・中2個+カタチ/
大1個・中2個+凹角/中1個(共通)
が作れます。

警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。●保護者の方が必ず一緒に遊んでください。また電子レンジのお取り扱いには必ず保護者の方が行ってください。●火のそばに置かないでください。変形や火災の原因となります。●発煙・発火の恐れがありますので、使用前に必ず電子レンジ庫内の掃除をし、異物を取り除いてください。

注意(ちゅうい)

●本紙を必ずお読みください。●オリケシは電子レンジ専用です。直火、オープンやグリルでのご使用はできません。●電子レンジでオート加熱、おまかせ加熱、追加熱、空だきはしないでください。思わぬ事故の恐れがあります。●表示されているワット数、時間を必ず守り、設定以外での加熱はしないでください。変形、発煙の恐れがあります。●電子レンジでの加熱直後は消しゴムと本体が熱くなっております。十分に冷ました後取り出してください。火傷の恐れがあります。●可動する際には指など入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。



使用上の注意
●梱包材の袋は開封後すぐに捨ててください。●電子レンジの取扱説明書を必ず確認してから、使用してください。また電子レンジの機種により、加熱時間は多少異なりますのでご注意ください。●消しゴムを電子レンジで加熱する場合は、必ず本体に入れてから加熱してください。●連続で本体を使用する場合は、本体が十分に冷めていることを確認の上ご使用ください。冷めていない状態で使用すると、変形の恐れがあります。●本体はオリケシ専用です。オリケシ以外の消しゴムではご使用できません。●不安定な場所では使用しないでください。●可動部分、取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。●完成した消しゴムはデザイン上細くなっている部分が崩れやすくなっております。消す際はやさしく扱ってください。

※「スティック材料」…ケシゴムスティックもしくは、ミラクルスティックのこと(各ハーフサイズも含まれます)。

《電話受付先》 パンダイお客様相談センター
〒277-8511 柏市豊四季241-22 ナビダイヤル **0570-041-101**
受付時間 10時～17時(祝日、夏季・冬季休業日を除く)
PHS、IP電話等ご利用の方は04-7146-0371におかけください。
Webでのお問い合わせ「Web相談センター」 URL: <http://www.bandai.co.jp/support/>

《商品・修理品送付先》 パンダイ 梱包修理・配送センター
〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち4-2-20
●営業時間 10時～17時(土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く) 電話番号はお客相談センター共通
海外からのお問い合わせは受け付けておりません。
Customer service inquiries are not accepted from outside Japan.

発売元
株式会社バンダイ
東京都台東区駒形1-4-8 〒111-8081

こんなときは? どうしようQ&A

電子レンジの機種によって、できあがり異なる場合があります。1個目を加熱した時のできあがり下記のような場合は、2個目から設定時間を10秒単位で調整してください。

Q ●消しゴムがくっつかない場合 ●消そうとするとポロポロとくずれてしまう	+10秒	A ●加熱不足が考えられます。設定時間より長めの時間で加熱してみてください。(10秒ずつプラス) ●水が全体に行き渡っていない可能性があります。並べたスティック表面全体に水が行き渡るように、指先で水をたたき入れるようにしてみてください。
Q ●消しゴムがみだしてしまう場合	-10秒	A ●加熱しすぎが考えられます。設定時間より短めの時間で加熱してみてください。(10秒ずつマイナス)
Q ●らくらくペンにセットしたスティックが筒に落としくい		A ●一度にたくさんスティックを入れすぎると、落ちづらくなります。量を減らしてみてください。ケシゴムシート2枚分までが適量です。 ●静電気が多いと落ちづらいことがあります。ペン、スティック材料をぬらしたフキンなどに触れさせてみてください。
Q ●らくらくペンからスティックが出てこない		A ●使うスティックに合わせてプッシュボタンの位置を変えてあるか確認してください。 ●中にスティックが詰まっている場合は、「らくらくペンの使い方」のつまりとりレバーを操作し、一度中身を空にしてください。 ●つまりとりレバーが操作されたままになっていませんか?元の位置に戻してください。

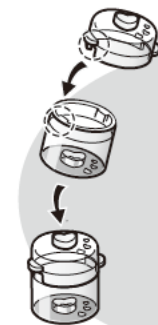
らくらくペンの使い方

★セットしたスティック材料が1本ずつ出てくるよ!

① ケシゴムスティックを1本ずつちぎりケースに入れます。(ミラクルスティックはそのまま入れます) 同じ色・長さのスティックを入れてね。
※ケシゴムスティックは2枚分が適量です。



② つめかえケースをらくらくペンにセットします。ペン本体を逆さにし、ペンの凹みとケースの凸を合わせます。ペンを時計回りに回してケースが動かなくなったらセット完了!



つめかえケース
フタの切りかき部をケースの凸に合わせてかぶせ、フタをぎゅっと押し込んで閉めます。つめかえケースはフタとケースの底の凸の形を合わせてつんでおけます。

③ セットしたスティックの長さに合わせてプッシュボタンの位置を合わせます。

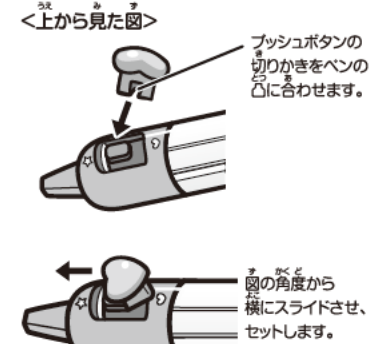
<ノーマルスティック>
プッシュボタンを○の位置にします。指でプッシュボタンの位置にそのままスライドさせます。

<ハーフスティック>
プッシュボタンを☆の位置にします。
①指でプッシュボタンを押しながら②☆の位置までスライドさせます。

つまりとりレバー
中のスティックが詰まった時に使います。まずペン先を真上にし、筒の中のスティックを一度ケースに移します。次に①プッシュボタンを押しながら②矢印の方向にレバーをスライドさせ、ペン先から詰まったスティックを取り出します。その後、レバーを元の位置に戻します。



プッシュボタンが外れてしまったら下図のようにボタンの向きに気をつけてななめに差し込みます。



ミラクルスティックってなあに?

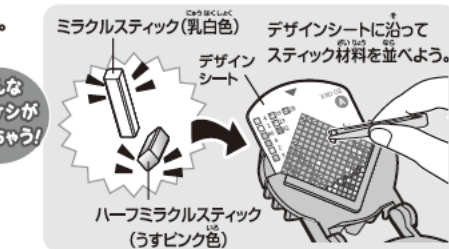
★かわいいカタチも作れちゃう! まさにミラクルなスティック!!

ミラクルスティックとケシゴムスティックをいっしょに並べてレンジにかけます。すると…ミラクルスティックを並べた部分だけ後から外せて、カタチを作ることができます。好きなカタチをアレンジして自分だけのオリケシを作っちゃえ!

★立体をつくる時は…
ハーフミラクルスティックも合わせて使おう!

★何度でも使える!!

ミラクルスティックは何度でも使うことができます。使い終わっても捨てずに大切に保管してください。



注意 ●ミラクルスティックは消しゴムではないので、字を消せません。
●作品で文字やイラストを消すときは、角の部分からやさしく使ってください。

アンケートに答えて
オリケシ専用素材などGETのチャンス!!

スマートフォンからは右の二次元コードを読み取ってアクセスしてください。

商品コード:174547



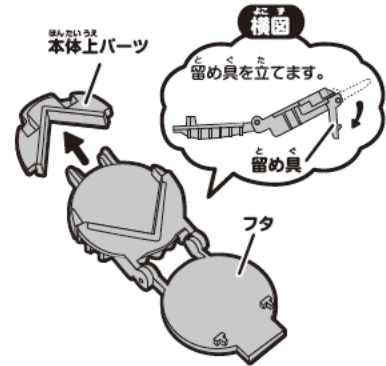
<http://girls.channel.or.jp/member/researches/>

※通信料などは、お客様のご負担になります。
※アンケートは予告なく、締め切らせていただく場合がございます。

あそびかた：オリケシをつくってみよう!

はじめてオリケシをつくる時は、「四角」からつくってね。次に「カタチ」になれたら「立体」にチャレンジ!!

★ スティック材料を並べよう!



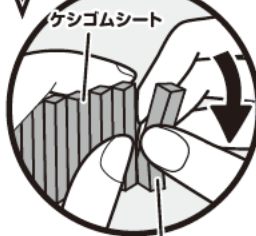
1 本体のフタを開け、留め具を立ててななめになるようにセットします。(本体上パーツは、はずしておきます。)

四角・カタチの消しゴムを作ってみよう!!



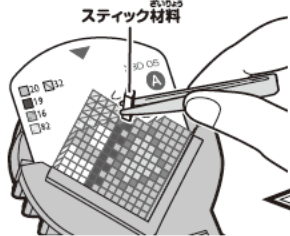
2 好きなデザインシートをセットします。
□がパステルカラーを示し、■がミラクルスティックを置く場所です。

POINT
ケシゴムシートは手でちぎることができます。ていねいに、1本ずつちぎろう。ちぎったケシゴムスティックを無くさないように気をつけてね。



3 デザインシートに合わせて必要なスティック材料を用意します。

POINT
ミラクルスティックや同じ色のスティックを連続して並べる時はらくらくペンを使うと便利だよ!



4 デザインシートに合わせてスティック材料を並べます。
□の印がついている部分にはミラクルスティックを並べてください。



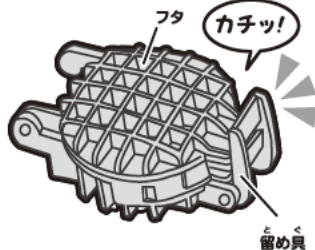
6 本体上パーツを押さえながらデザインシートをそっとめきとります。
※並べたスティック材料がくずれないようにゆっくりめきとりましょう。



7 並べたスティック材料の表面に水をつけます。小さじ半分程度の水を全体に行き渡るよう指先で広げ、その後もう一度小さじ半分程度の水をつけます。



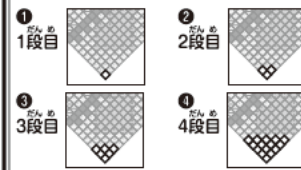
5 全て並べ終わったら、スティック材料が倒れないように本体上パーツをはめます。



8 本体のフタを閉じ、留め具でしっかりと閉めます。これで準備OK!

上手にスティックを並べるコツ

スティック材料が倒れないように、下から順番に ていねいに並べていこう。

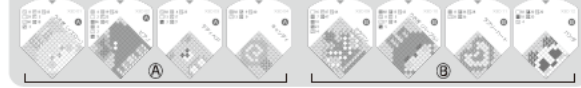


そのまま下から順に並べていこう。

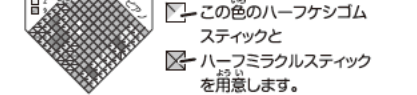
スティック材料が倒れてしまったら、あわてずにピンセットでそっと直そう。

立体的消しゴムにチャレンジ!!

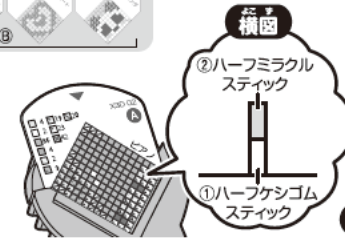
<立体的デザインシートはコチラ>



この色のハーフケシゴムスティックとハーフミラクルスティックを用意します。



1 本体に好きな立体的デザインシートをセットします。



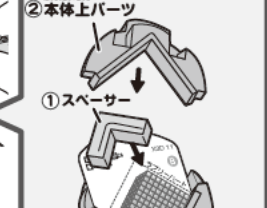
2 ①□の所にハーフケシゴムスティックを置いて、②その上にハーフミラクルスティックを重ねます。倒れないようにそっと置いてね。



3 全部並べ終わったらスティックの並べ忘れがないか確認し、四角・カタチの消しゴムを作ってみよう!! ①~③の手順で本体を閉じます。

立体的の中消しゴムを作る時

2 本体上パーツ



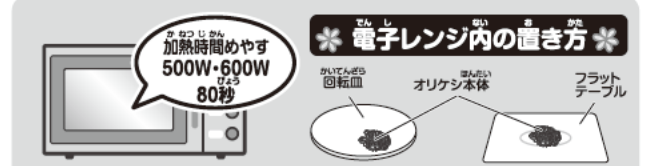
1 スペーサーを入れて、スティック材料を並べ終わったら、①スペーサーを入れ、②本体上パーツをはめます。

★ 電子レンジに入れよう!

熱源の取り扱いにはオリケシ本体の出し入れも含めて必ず保護者の方が行ってください。

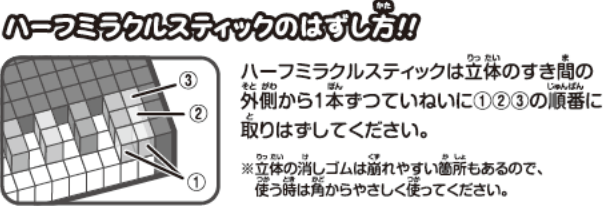
注意(ちゅうい)

- ※電子レンジ内が冷めていることを必ず確認してからセットしてください。
- ※続けて作りたときは、一度庫内を冷ましてから行ってください。
- ※電子レンジの使用前に必ず庫内の掃除をし、異物を取り除いてください。
- ※消しゴムを電子レンジで加熱する時は、必ず本体に入れてから加熱してください。
- ※電子レンジで加熱する前に必ずデザインシートはめきとり、水を適量つけてください。
- ※電子レンジのワット数を確認してから加熱してください。
- ※オート加熱、おまかせ加熱はしないでください。
- ※オープンレンジの場合は電子レンジの設定になっていることを必ず確認してください。
- ※加熱後の本体は熱くなっている場合があります。すぐにさわらず3分待ち、冷めた事を確認してから電子レンジから取り出してください。
- ※消しゴムを本体から取り出す時は、固まっているかよくご確認ください。やわらかい場合は無理に取り出さず、もう少し冷やしてください。形が崩れる恐れがあります。

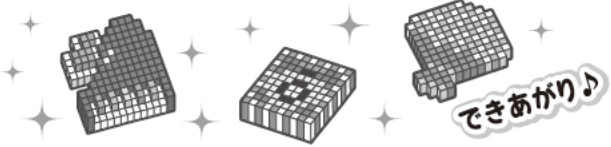


電子レンジの機種によっては、熱の伝わりづらい場所があります。ターンテーブル型電子レンジの場合は回転皿の端に、フラットテーブル型電子レンジの場合は、中央にオリケシ本体を置いてください。
※オープンモード、スチーム式使用不可。
※推奨ワット数以外での加熱は絶対にしないでください。

- スティック材料を並べ、フタを閉じたオリケシ本体を電子レンジに入れて加熱します。加熱後はすぐに取り出さず、3分待ちましょう。
※ヤケドには十分ご注意ください。
- 水を入れたボールなどに本体をそのまま入れ、10分程度冷やします。
- 消しゴムが十分に冷めたらそっと本体から取り出して、水気をふいてください。
- ミラクルスティックははずします。外側の部分はそっと指ですずしてください。はずれにくいところは、ピンセットの先でそっと押しとはずれます。ハーフミラクルスティックは立体的のすき間の外側から1本ずつていねいに取りはずしてください。



ハーフミラクルスティックのはずし方!!
ハーフミラクルスティックは立体的のすき間の外側から1本ずつていねいに①②③の順番に取りはずしてください。
※立体的の消しゴムは崩れやすい箇所もあるので、使う時は角からやさしく使ってください。

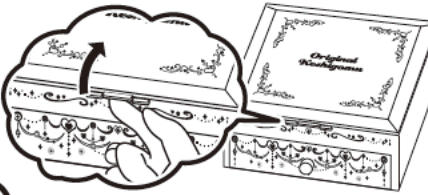


スチーム式使用不可

※スチームを伴う加熱方法では作製できません。必ずご家庭の電子レンジの加熱方式をご確認の上、ご使用ください。
※電子レンジを使用する時は、必ず保護者の方が行ってください。

コレクションBOXに飾ってみよう!

BOXのフタを開ける時は、このつまみを下から持ち上げてね。



ケシゴムシートやミラクルスティックを色分けして収納しちゃう! オリケシ本体やデザインシートもしまえるよ!

